

お口の健康

健康づくり担当
052-753-1981
a7531981@chikusa.city.nagoya.lg.jp

【目的】

若年期から口腔の健康に関心を持ち、適切なセルフケアと定期的な歯科受診の習慣を身につけることで、生涯にわたる健康の維持につなげることを目的とします。

【現状】

2022年度愛知県生活習慣関連調査によると、20代では歯肉に炎症を有する者の割合が54.1%(目標値30%)と高く、口腔の健康状態に課題が見られます。また、20代では歯間部清掃用具を使用している者の割合が46.6%(目標値65%)と低く、20代・30代の歯の健診を受けている者の割合は56.1%(目標値70%)と低く、セルフケアおよび受診行動の改善が求められています。

【課題】

歯周病に関する理解や、口腔の異常に気づくための知識、適切なセルフケアや定期受診の習慣が十分に定着していないことが課題です。

【内容】

(1) 資料の配布・掲示

○口腔の健康やセルフケアに関する資料を配布・掲示します。

視覚的にわかりやすく日常的に活用できる媒体です。

(2) 専門職による講話

○歯科衛生士が歯周病やケア方法、定期受診の重要性について説明します。

(3) ブラッシング指導

○歯ブラシや歯間清掃用具の使用方法について、実技を通じて習得を支援します。

講話と組み合わせるとより効果的です。



資料掲示・配布ブース



講話



歯垢染色/ブラッシング実習